

# 医学展 2016

11月12日・15日

## ♡ミスコン2016♡

学園祭を彩るイベントといえば、ミスコンですね！☆今今回は、9部活からミスが出演してくれました！！ドレス、サンタ、ターミネーターなどなど、様々な格好で、ミスがステージに現れました(\*^^\*)まずは、各部活のミスの協力者による、ローション相撲！ミスが協力者にローションをかけ、部活の協力者同士が相撲で闘います(°д°)！次に、炭酸早飲み競争！クイズが出され、炭酸を早く飲み終わった部活がクイズに答えてポイントがもらえます！！そのあとは、胸キュン告白シチュエーション！各部活で考えてきた劇をミスと協力者で演じます。どの部活もすごい演技力でした！今年は、映画「君の名は。」をもとにした劇をした部活が2つくらいありました。劇で笑いをとった部活、ミスの可愛らしさを出していった部活、取ってパッドエンドに持って行った部活、様々な劇で会場が盛り上がりました(\*^^\*)優勝は、大橋和佳子さん(バスケットボール部 1年生)でした！！



バスケットボール部の優勝後の様子！

## ♪カラオケグランプリ2016♪



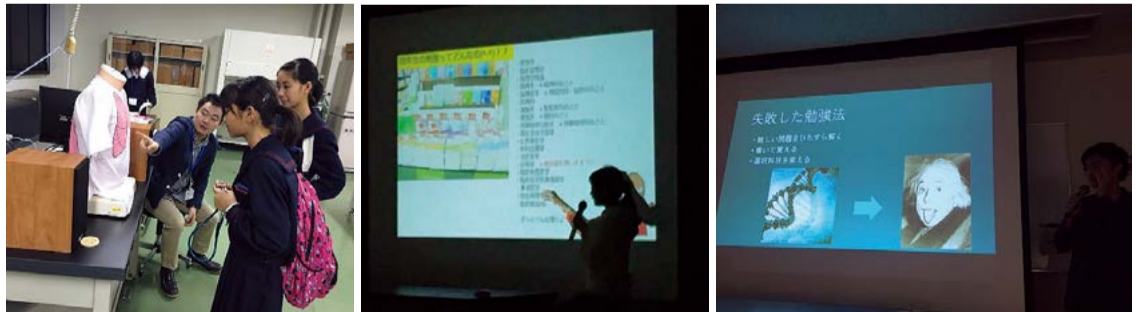
優勝者「KOOL」の左:福井駿介さん(5年) 右:金子雄祐さん(3年)

カラオケグランプリ2016！！今年はなんと、9グループからの出演がありました！！バックに音楽を流して歌うソロボーカル、バンドでの演奏、アコースティックギターでの演奏、様々な形で出ていただきました(\*^^\*)どのグループも個性豊かな、そしてそれぞれの良さがあつた演奏でした。優勝は、福井駿介さん(5年生)、金子雄祐さん(3年生)の2人組、「KOOL」でした！！



編集長 和田遼華 (学友会 広報部)  
編集部 長崎大学医学部ぐびろが丘編集部  
長崎医学同窓会  
〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号  
☎095-848-5484  
E-mail: ryojun-do@med.nagasaki-u.ac.jp  
印刷 株式会社インテックス

## 桜咲く!ドクターを目指す君へ☆ 応援企画By現役医学生



## 屋台村@坂本キャンパス

多くの部活が参加された今年は11店舗が軒を連ねました。天候にも恵まれ、今までなかったイベントステージの併設で予想を超える盛況ぶりでした。その中で店舗同士は売上バトルを繰り広げていました。1位は剣道部の炭火地鶏焼！！屋台街の入り口付近で、炭火で焼かれた鶏の香りでお客さんの食欲をそそったに違いありません。2位は硬式テニス部のハリケーンポテト！！あまり聞かないその商品名、見た目の面白さ、間違いのない美味しさにお客さんもイチコロ。3位は軟式テニス部のやきとり・はしまきなど！！商品のレパートリーの多さは断トツでした。バトルには入っていませんでしたが、陸上部は福島復興支援のため、福島のお米を使ったカレーを無料配布するイベントなども開催されていました。



たこ焼きを販売する野球部をパシャリ!!



準備中の陸上部の笑顔!!

## アフリカ50周年フォーラム

フォーラムでは、1972年に放送された「ダクトリ・ジャパニ」というアフリカの医療のドキュメンタリーが放映されました。アフリカに行ったことのない私としては刺激的で、アフリカの医療に携わりたいと思いました。そして、普段の授業ではお会いすることのできない教授のお話を聞く機会もありました。とても勉強になるお話が満載でした。また、閉会後の懇親会では教授からアフリカでの思い出やアフリカの今と昔の状況などを聞くことが出来、素晴らしい時間を過ごすことが出来ました。



11月12日、医学展の中高生に向けた合格応援イベントとして、坂本キャンパス基礎棟2階実習室にて、「桜咲く!ドクターを目指す君へ☆合格応援企画By現役医学生」を行いました。医学部は入るのが難しい、頭のいい人しか行けないんじゃないか、行きたいけれど勉強の仕方がわからないし、やめとこうかなあ...そんな思いを持った学生が多いのではないかと、医学部には、失敗を重ねて苦労して入った人が沢山いるんだということを伝えようと中高生に向けて作った企画です！

当日は、医学生による合格体験の講演、中高生と医学生との座談会を行いました。講演は、1年生の太田くん、的場さん、石飛くん、日向野くんの4名にお話ししていただきました。座談会では、医学生と中高生でいくつかのブースに分かれ、入試の話、大学生活の話を楽しんでいました。また、座談会の部屋には、医学生が受験で使ったノートや参考書、医学生の参考書、人体臓器の模型、聴診器、白衣等を置いており、中高生は興味を持って展示を見たり、白衣を着たりしていました。企画は大成功!40名ほどの中高生、保護者の方に来ていただき、終始大盛り上がり企画となりました！！

# 長大祭2016

今年は3年に1度の医学展があり、医学部生の屋台は医学展に集中しましたが、バド部やボート部など長大祭で出店してくれた部活もありました!全学の部活や同好会の屋台が多く、とても盛り上がっていました!!

今年のステージにはお笑いトリオ「東京03」の皆さんとシンガーソングライター井上苑子さんをお招きしました!遠くからしか見ることが出来ませんでした!がすごく盛況でした(^^) / 来年はどんな方がくるのか楽しみです!!

## ボート部



普段練習で使うエルゴを体験してもらおうとエルゴを屋台に設置していました。制限時間内に目標距離を達成できたらクレープが無料でした! 良かったか・・・

## バド部



バド部は1年生や2年生中心に元気に活動していました! 僕も同級生に勧められてはしまきを頂きました! 毎年いただいている気がします! おいしかったので皆さんも来年はぜひ!!

## 長大よさこいサークル「突風」



長大よさこいサークル「突風」による踊りも披露されました! 長大学生だけではなく、長崎の大学生が一丸となって踊ります。今年は僕はみる事が出来ませんでした! 写真から迫力が伝わってきます! 来年はぜひ皆さんも見てみてください!!

長大祭は屋台の数の多さや大きなステージなど全学部ならではの規模が感じられました! 来年度は医学部の多くの部活が長大祭に戻ってきます! 今年よりも盛り上がること間違いなしです!!

# 6年生 頑張ってます

医学科6年 市川宏美・松本学

怒涛の卒業試験期間が終わり、6年生は国試に向けて頑張っています!

今年の6年生は人数が多く、勉強部屋は9部屋、一部屋に最大16名という配置となっています。毎年そうなのでしょうが、各部屋は入り口から中の様子まで、それぞれの個性が出ていてとても面白いですね。

私、市川が属する5番部屋は成績優秀なメンバーが多く、お互い分からないところを教えあったり、得意な分野を持つ子が質問を受けたりする場面が多く見受けられます。しっかり者メンバーにより、部屋のゴミ管理や整理整頓などもきちんと行われております! そんなルームメイトたちに支えられつつ、お菓子の提供でなんとかバランスを取ろうとする私…。あ、部屋の前のホワイトボードに時折現れる可愛いイラストも我が勉強部屋の欠かせぬ癒しポイントです!

もう一人の新聞部6年生・松本くんの属する3番部屋は「男子部屋」で、まさにこの四字が表す通りの雰囲気を感じております。ご想像ください…卒業試験最終日、部屋に戻った後に漏れ聞こえる歓喜の声…。冬なのにTシャツ一枚の人々…。いやしかし、朝8時に遅刻したら罰金!などのルールを作ったり、夜遅くでも集まって一緒にテキストを開いていたり、チームワークNo.1の部屋でもあります。時々部屋から香る炊きたてご飯の匂いもまた、こころ、いいんじゃないですかね、ええ…。

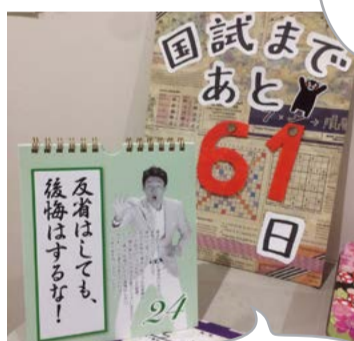
♪ここからは松本にバトンタッチし、市川さんと僕の勉強部屋の様子を写真で見てください♪



市川さんの5番部屋(優秀な部屋)を出迎えてくれる癒しのキャラクター達! (Fさん作) イラストの中には国家試験のポイントも組み込まれていて勉強になりますね!



5番部屋に常備されているおやつの数々! 脳はブドウ糖しか栄養源にできませんからね。頭をたくさん使っている証拠です! ちなみに市川さんは大の甘党らしいです。(勉強部屋の冷蔵庫には市川さん専用のケーキが常備されているとかないとか…!)

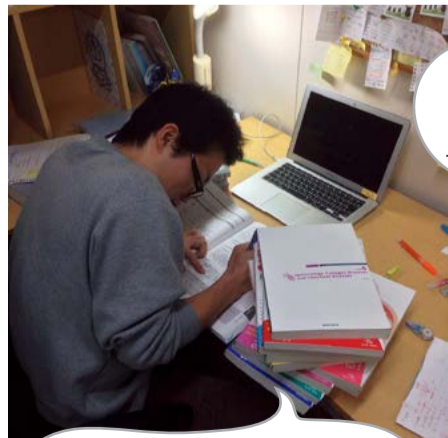


僕の3番部屋(男子部屋)を出迎えてくれる松岡修造。毎日、男どもは熱く生きています。

一方、その男子部屋では炊きたての米の匂いが…。男どもは甘いものなどに興味はありません! 米さえあれば生きていけるのです! (※ちゃんと頭もつかっています。) (写真は米組のボス、糸島出身のH君。糸島のお父さんとお母さん、いつもありがとうございます!)



5番部屋の机は綺麗ですね。市川さんが綺麗好きなメンバーが多いと言っていたのも納得です。



国家試験まであと2ヶ月! 毎日あらゆる知識をかき集めています。お医者さんまでの道のりは大変です! (写真は病理学を猛勉強中のS君)

男子部屋は先日、みんなでお金を出し合っただけで加湿空気清浄機なるものの購入に踏み切りました。常時赤ランプ(空気汚染の警告)が付いており、24時間フル稼働です。



そして、この部屋では水道水のことをアロ-水と呼んで補給しています。そう、男どもはポジティブなのです。



勉強部屋の使用開始の4月以降、現在までに、大学病院の医療教育センターの先生方、鳴滝塾の皆さま、そして各々の先輩・後輩から、大量のお菓子や飲み物の差し入れとともに、暖かいお手紙や激励のお言葉をいただいております。毎日黙々と机に向かっていくなかに、そのようなホッとさせていただける出来事があると、本当に有り難く思います。また、皆で自然と協力できる勉強部屋という環境も、とても素晴らしいなと感じています。

私たちの学生生活も半年を切りました。春に全員が皆さまでに嬉しい報告ができますよう、ラストスパート頑張っていきます!

こんにちは、熱医研(熱帯医学研究会)です!



昨年7月に行われた熱医研再興を祝う懇親会

2016年に再興した熱医研と熱帯医学研究会。今回は新生熱医研が立ち上がった経緯や活動内容を紹介します。

再興の基盤となったのは、前年度に発足した「IFMSA長崎」。これはIFMSA-Japan(国際医学学生連盟 日本)以下、IFMSAの活動への参加を通じて、「仲間が刺激し合える場をつくる」ためにできたサークルでした。

IFMSA長崎の発足時は部員7名。部員それぞれが興味に応じて、福岡でのホームレス支援、台湾での災害医療キャンプやインドでの医療ボランティアなど、IFMSAの国内外での活動に参加していました。

そんな中、熱帯医学研究所(以下、熱研)の先生方から、しばらく休部状態となっていた熱医研をぜひ再興してほしいとの要望を頂きました。学内外の様々な活動に参加し、仲間をつくり視野を広げるといふ点で、IFMSA長崎と熱医研は方向性が一致しました。

そして2016年7月、熱研の森田所長、濱野教授、先生方と学生とを繋いでくださった森保妙子先生とのお話を経て、IFMSA長崎をベースに、活動の幅を広げる形で、部員26名と共に新たな熱医研として再出発することとなりました。

熱医研の活動の三本柱

- 新生熱医研は、IFMSA、熱研、Exchange

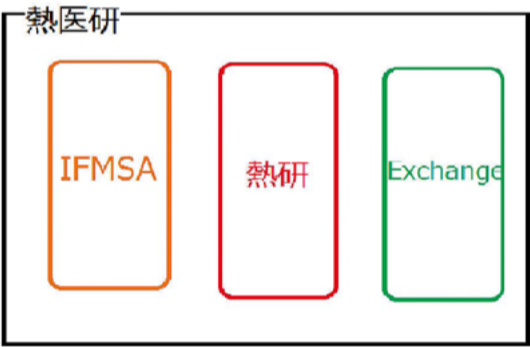


※写真:災害時の子供のメンタルケア研修にて、全国から集まった仲間と

IFMSAとは、全国の医療系学生が参加し、(公衆衛生)(性と生殖・AIDS)(医学教育)(人権と平和)(基礎交換留学)(臨床交換留学)という6つの各テーマに分かれて活動しています。熱医研はそのIFMSAの長崎支部となります。これまで、長大生は、

① IFMSA

IFMSAとは、全国の医療系学生が参加し、(公衆衛生)(性と生殖・AIDS)(医学教育)(人権と平和)(基礎交換留学)(臨床交換留学)という6つの各テーマに分かれて活動しています。熱医研はそのIFMSAの長崎支部となります。これまで、長大生は、



ど、多種多様な活動に参加しています。国際医学学生連盟 日本(IFMSA-Japan) <http://ifmsajp/>

◆ IFMSAの活動例

医学科1年 金好智子 IFMSAの活動を通して、全国各地に同じ問題意識を持つ多くの仲間ができました。私が所属する災害医療に関するプロジェクトでは、本当に熱い学生が多く、たくさん刺激をもらえます。今回、私を中心となり、宮城県石巻市や東京で企画・開催した「災害時の子供のメンタルケア」研修でも、多くの仲間とともに、真剣な学びを通して様々な気づきを得ることができました。

② 熱研

熱研の海外拠点での研修を部員主体で企画・実行し、また熱研主催の勉強会・イベントへも参加しています。特に長期休暇は「自分達で作る海外研修(スタディツアー)」として、自分達の興味がある地域や団体の訪問や専門家との交流をします。これまで2016年春・夏にフィリピン・マニラで、途上国での医療保健、熱研内科の提携先病院での実習、母子保健と国際機関をテーマに、3班が活動しました。また九州の各大学にある熱帯医学や社会系サークルと、合宿や発表会を通じた交流も行っています。

◆ 熱医研海外研修

医学科1年 菊池実里 山崎里紗 今回私たちは、熱医研スタディツアーの母子保健班としてフィリピンのマニラを訪問しました。ただの旅行ではなく、一歩踏み込んだ内容の企画を実行するにあたって、大学内外の先生方や熱医研の先輩のご協力を得ました。実際に海外の現場に行き、自分達自身の目



※写真:フィリピンマニラの母子保健の現場にて

で見えて体で感じることに、実りある経験になりました。

③ Exchange

IFMSAの交換留学制度(通称Exchange)を取り入れたものです。海外の留学生の受入と、日本の留学生の送り出しを行います。現在立ち上げ中で、2017年の夏に長崎大学から海外へ留学を送り出す予定です。また留学生の受入体制も構築中です。共に新しい仕組みを作っていく仲間も募集中。



※写真:部長(前段中央)と幹部の医学科・保健学科メンバー

か?その一歩が自分の人生を豊かにし、さらに将来、ほかの誰かの人生も豊かにするかもしれない。みんなの参加をお待ちしています。

事です。熱研教員も応援しますので活発な活動を期待しています。

熱帯医学研究会 顧問

熱帯医学研究所 教授

濱野真二郎先生

熱帯医学研究所 教授

有吉紅也先生

熱帯医学研究会

感染症内科(熱研内科)

臨床感染症学分野 教授

長崎大学病院

熱帯医学研究所

森田公一先生

熱帯医学研究会が荒倉さん(医学科4年)や日高君(同3年)の尽力で復活したことをうれしく思います。医学を志す皆さんが学生時代から世界に目を向けるのは大変良いことです。Life is short. せいかくなら一歩踏み出してみませんか?その一歩が自分の人生を豊かにし、さらに将来、ほかの誰かの人生も豊かにするかもしれない。みんなの参加をお待ちしています。

# 第11回定期演奏会

Nagasaki University Medical Chamber Orchestra



長崎大学医学部室内合奏団は2006年に創設されて以来、これまで県内各地の病院や老人ホーム、各種イベントなどで演奏会を行ってきました。最近では、豪華客車「或る列車」のお出迎え、お見送りの際に演奏したり、他大学と合同で一緒に演奏したりと、ますます活動の場を広げています。これらの活動の中で主となる定期演奏会が毎年11月に行われており、今年で11回目を迎えました。今回は、その「第11回定期演奏会」についてお伝えさせていただきます。と思います。



左の写真は「ラプソディー・イン・ブルー」の演奏中の一枚です。リコーダーや鍵盤ハーモニカ、まき笛などを用いた

室内合奏団の演奏会では、オーケストラとは異なり、様々なアンサンブルを組んで演奏します。今年の曲目には、クラシック音楽だけでなく、ジャズやポップスなど様々なジャンルを取り入れ、映画音楽などお客様に馴染みの深い曲も多数演奏されました。また、曲に合った色やデザイン

のドレスを衣装に選んだり、曲中に様々なパフォーマンスを取り入れたりと、聴いても見ても楽しめるように工夫を凝らしました。

まちな5階ホールにおいて執り行われました。演奏会当日は200名を超えるお客様にご来場いただき、会場内は満席で大盛況でした。



パフォーマンスでお客様の笑いを誘う場面もありました。演奏会の最後には全体合奏でカルメン組曲から4曲演奏しました。難易度も高く練習では全員で合わせるが大変でしたが、本番最後をいい形で締めくくることができました。

全体合奏を終えた後、これまで室内合奏団を引っ張ってきたださつ



た今年卒団される13名の先輩方に感謝を込めて、花束を贈りました。お忙しいところ多くの先輩方が出演してくださり、一緒に演奏できたことが大変うれしかったです。ありがとうございました。

最後に、第11回定期演奏会を開催するにあたり、大変多くの方々にご協力いただきました。ここに御礼申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。文責：医学科2年 草木迫充



## ～部長より～ 第11回定期演奏会を終えて

医学科3年医学部室内合奏団部長 齊藤淳哉

2016年11月19日にメルカつきまホールにて長崎大学医学部室内合奏団第11回定期演奏会を開催いたしました。室内合奏団にとっては年に1回のビッグイベントであり、部員一同この日のために一生懸命練習してきました。本番の日が長大祭と被ってしまい、お客さんが少ないのではないという心配もありましたが、ありがたいことに200人を超えるお客さんに来ていただきました。そして、アンケートにも室内合奏団に対して数々の暖かいメッセージを頂くことが出来、大変うれしかったです。アンケートの中に、次回演奏会の案内希望という欄があるのですが、たくさんの方がチェックしてくださり、次回の定期演奏会にいい形をつなげることができたかなとホッとしました。この演奏会が無事盛況を迎えられたのも、多くの方のご協力があったことだと思います。この場を借りてここにお礼申し上げます。そして今後ともこの室内合奏団が聴いて下さる方に喜んでいただけるような団体になれるよう頑張っていきたいと思っています。

## ～具だくさん☆あったか クリームグラタン～



### 〇材料(2人分)・用意するもの：耐熱皿2つ

ゆで卵(1個)、ソーセージ(お好みで)、玉ねぎ(2分の1個)、ブロッコリー(4分の1個)  
牛乳(300ml)、顆粒スープの素(小さじ1)、ピザ用チーズ(スライスチーズでもOK! 50g)  
小麦粉(大さじ1と2分の1)、バター(大さじ1)

### 〇作り方

- ①具材を切ります。玉ねぎは縦に薄切りに、ソーセージ、ゆで卵はそれぞれ半分、4分の1に切る。ブロッコリーは茎を切って小房に分け、耐熱皿にのせて水小さじ1をかけ、電子レンジで1分加熱する。
- ②フライパンにバターを中火で熱し、薄切りにした玉ねぎを炒める。
- ③しんなりとして来たら、半分に切ったソーセージを加えて炒め、焼き色がついたらソーセージを取り出す。
- ④玉ねぎに小麦粉を振りかけてからめ、人肌程度に温めた牛乳を加える。
- ⑤④をとろみが付くまでかき混ぜながら煮て(3分程)、顆粒スープの素を加えてさつと混ぜ、2つに分けて耐熱皿に取り出す。
- ⑥⑤にソーセージ、ゆで卵、ブロッコリーを飾りつける。チーズを散らし、オーブントースターで焼き色が付くまで焼く(10分程)。
- ⑦できあがり♪

どうでしたか?意外と簡単にできちゃいそうではないですか(\*^^\*)?お鍋の具材のあまりのお野菜だって、なんでも結構いけますよ!いろいろ入れて、皆さんオリジナルの具だくさんグラタンを楽しんでみてくださいね!寒い冬を、元気に乗り切りましょう!

## はじめてのレシピシリーズ

### ♡一人暮らしのお料理♡

「さむい冬、あったかい料理が食べたいな〜!」

みなさん、こんにちは!冬の真っただ中、皆さんお元気でいらつしやいますか?試験中の方もいるのでは☆  
毎回恒例のこのお料理コーナー、ここでは毎日元気に過ごすためにも、「誰でも♡簡単に♡ぱっぱ♡」できるお料理を紹介します!  
今回のお料理はグラタンです。あつあつのものをふうふうしながら食べるのって、本当に幸せな気分になりますよ〜

## 編集後記

冬の寒さに凍えます、和田です。カキコつてすごい発明ですよ〜!今年秋は医学展にCBTにOSCEと目も回るような忙しさでした。医学展では受験生応援企画を担当したのですが、中高生のさらさらした目に、こちらの方が元気をもらってしまいました!さて、今回のお料理コーナーはグラタンです☆あつたかお料理を、さあ、召し上がれ!

今年も寒くなってきましたが、みなさん風邪などは引いていませんか?私は、他の四年生も書いてる通り怒涛の一年で、テスト期間に2回も風邪をひきました。みなさんはあったかいグラタンを食べ、体を温めて風邪など引かずにあつたか少ない今年度乗り切ってくださいね!

ついに携わった最後の号となりました!今回は6年生二人で、国試に向けて頑張る6年生の様子を簡単に伝えました。結論としては、お菓子があれば国試勉強も頑張れる、です!皆様から愛の差し入れお待ちしております!(図々しい)市川宏美

とうとうこの号で新聞部卒業となりました、松本です。同じ6年生の市川さんと二人三脚で始めた新聞部も、徐々に人数が増え、個性豊かな後輩に囲まれ、楽しく活動することができたと思います。今からは読者として、見守って行けたらと思います☆(松本 学)

早いもので2016年も終わりますね。今年の実習や医学展の講演会の準備などで忙しい一年でした。来年は6年生で国試も控えているので今年以上に忙しい一年になりそうです。涙(野本和宏)

お久しぶりです!狹野です!11月は鬼のような忙しさでした。医学展、長大祭、CBTにOSCEと、怒涛の日々でした。(もうこんな経験はしたくない)そんな中、先輩、後輩から応援の言葉や差し入れを頂き、沢山の励みになりました。私たちが国試前にはお返しをしようと思っていたのですが、残り1ヶ月で今年も終わってしまっていますが、残り1ヶ月で今年も終わってしまっています。やり残したことがないよう頑張っていきます!(狹野恵利)

3年後期のテストは本当に大変だとわかった松島です。先輩方が大変大変と言われていた理由が分かりました。今回は医学展の屋台を担当させて頂きました!医学展では実行委員の方もやらせて頂きました。いい経験になりました。お越しいただいた皆さん、本当にありがとうございます!(松島俊樹)

3年の試験では色々痛目にあつたので、進級が適ったならば気合を入れなおさねばと感じている熊谷です。今回の号で、市川先輩と先輩が引退ということで、とても寂しいですが、先輩方が築き上げてくださった新聞部がより良いものになるように、みんなで力を合わせて楽しくやっていきたいと思います!(熊谷知香)

こんにちは!白井です。今回は長大祭の記事を担当しました。11月は医学展に長大祭と忙しかったです。12月は結構あちこちに出かけています。今年も最後の年で色々巡って楽しみます!皆さんよいお年をお迎え下さい!!(白井貴浩)

こんにちは!熱研の記事を担当させていただきます。今年もいろいろ大変です!今年もぐびろが丘新聞を含め、いろいろなことにチャレンジしてきた充実な年でした。特に医学展の企画は初めてのことが多かったり、来年も沢山のいい経験と良い思い出を残したいと思っています。皆さんよいお年をお迎え下さい!(大熊怜)